

平成 30 年度：居宅介護支援センター瑞寿苑事業報告

- 1、 居宅サービス計画書を作成するにあたってご利用者の心身の状況や生活状況を勘案し、ご利用者やご家族の意向を尊重した上で、住み慣れた地域で自立した生活を送れるようご利用者の立場に立った居宅サービス計画書を作成し支援を行なった。
- 2、 主任介護支援専門員を中心に、随時、対応困難ケースの事例報告を行い担当者が一人に対応するのではなく複数の職員が関わるよう努め、必要時地域包括支援センターの協力も得ながら、公正中立を確保し対応を行った。また、新規ケースについての情報の共有を行い、連携対応に努めた。
- 3、 瑞穂野地区内外の地域包括支援センターから介護予防プランの受託を積極的に受け、地域包括支援センターと協働し支援を行なった。
- 4、 様々な事情を抱えているご利用者に対して、冷静かつ適切な判断や行動がとれるよう施設内外研修へ積極的に参加し、援助技術の向上を図ると共に、各種制度や地域のインフォーマルサービスの熟知に努めた。また、定例の施設内カンファレンスを行い実践に活かした。また、ケアマネジメント技術の向上に向け、定期的に管理者による評価や助言を受けた。
- 5、 特定事業所加算算定事業所として、介護支援専門員実務研修実習生を受入れ、人材育成への協力を行なう体制を整えている。H30 年度は、実務研修受講者が少なく、実習生受け入れ依頼なし。

利用者利用状況

事業所：居宅介護支援センター瑞寿苑

期 間：平成30年4月1日～平成31年3月31日

前月末： 141名

	要介護利用者数	要支援利用者数	合計人数	備 考	
				内新規利用者数	利用終了者数
4月	143	12	155	5	1（入所 1）
5月	146	13	159	5	4（入所 3, 死去 1）
6月	143	12	155	6	4（入所 4）
7月	140	15	155	3	3（入所 3）
8月	141	15	156	8	4（入所 4）
9月	144	17	161	7	1（転居）
10月	144	19	163	5	4（死去）
11月	142	19	161	3	6（入所 4, 死去 2）
12月	140	21	161	4	5（入所 1, 死去 4）
1月	139	18	157	5	1（入所）
2月	145	18	163	5	3（入所 2, 死去 1）
3月	145	18	163	4	4（入所 1, 死去 3）
計	1,712	197	1,909	60	40